



指定統計第26号農林業センサス
様式調第1号
農林水産省

市区町村名	
-------	--

	市区町村	旧市区町村	農業集落	集計単位 地 域	調査区	農 家	区 分
基本指標番号							1

2000年世界農林業センサス

農家調査票

(詳細調査)

都府県用 (沖縄県を除く)

平成12年2月1日現在

農林業センサスは、我が国の農林業の最も基本的な統計調査です。
この調査によって得られる統計は、国が行う農林行政はもちろん、都道府県や市区町村の農林行政など地域社会の発展にとっても欠くことのできない資料となります。
この調査結果は、外に漏らしたり課税等の資料には絶対にいたしませんので、是非ありのままを記入してください。
なお、記入には濃いエンピツを使用するようお願いします。

お宅の住所 〒	
世帯主の氏名	
電話番号	

調査者氏名：

電話番号

【1】世帯員

記入上の注意

・世帯員とは、一緒に生活している人のことです。現在、出稼ぎなどのために家にいなくても、ふだん一緒に生活している人は世帯員とします。

- 1 お宅の世帯員は何人ですか。-----
- 2 満14歳以下の世帯員は何人ですか。-----
 (昭和60年2月1日以降に生まれた人)
- 3 満15歳以上の世帯員(昭和60年1月31日までに生まれた人)について記入してください。

		男(人)	女(人)
1	181	0	
2	182	0	

平成11年2月～
 (日数の数え方は、

自営農業に従事した日数

お宅で経営している農業への従事日数と農業を請け負った日数及び受託組織の構成員としてオペレーター作業に従事した日数を合わせたもの

0	1	30	60	100	150	200	250
	日	日	日	日	日	日	日
29	59	99	149	199	249	以	上
日	日	日	日	日	日	日	日

農業で機械を操作した人

なまえ 〔満15歳以上の人 (昭和60年1月31日までに生まれた人) だけ記入します〕	満年齢 〔平成12年2月1日現在の年齢〕	男女別		世帯主との続柄	農業経営者(複数いる場合は代表者に○)について責任者	農業経営者の配偶者	農業経営の後継者(予定者を含みます)	農業後継者の配偶者	自営農業に従事した日数								農業で機械を操作した人
		男	女						0	1	30	60	100	150	200	250	
①	② (歳)	③ 一つを必ず○で囲みます		④ 該当者を記入	⑤ 該当者各一つを○で囲みます				⑥ 一つを必ず○で囲みます								⑦ 該当に○
(世帯主)	01	1	2	1	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7	8	1
	02	1	2		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7	8	1
	03	1	2		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7	8	1
	04	1	2		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7	8	1
	05	1	2		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7	8	1
	06	1	2		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7	8	1
	07	1	2		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7	8	1
	08	1	2		1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7	8	1

満年齢早見表 (99歳以上の人は、すべて99と記入してください)
 (2月～12月生まれの人の満年齢です。1月生まれの人は1歳加えてください)

生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢
明治	34 98	大正	7 81	昭和	9 65	昭和	26 48	昭和	43 31
	35 97		8 80		10 64		27 47		44 30
	36 96		9 79		11 63		28 46		45 29
	37 95		10 78		12 62		29 45		46 28
	38 94		11 77		13 61		30 44		47 27
	39 93		12 76		14 60		31 43		48 26
	40 92		13 75		15 59		32 42		49 25
	41 91		14 74		16 58		33 41		50 24
	42 90		15 73		17 57		34 40		51 23
	43 89	昭和	元 73		18 56		35 39		52 22
	44 88		2 72		19 55		36 38		53 21
	45 87		3 71		20 54		37 37		54 20
大正	元 87		4 70		21 53		38 36		55 19
	2 86		5 69		22 52		39 35		56 18
	3 85		6 68		23 51		40 34		57 17
	4 84		7 67		24 50		41 33		58 16
	5 83		8 66		25 49		42 32		59 15
	6 82								

(世帯主との続柄)

1	世帯主
2	世帯主の配偶者
3	子供(子供の配偶者を含む)
4	親
5	兄弟姉妹
6	祖父母
7	孫(孫の配偶者を含む)
8	その他(叔父母、従兄弟、甥姪等)

⑤の3に○印がない場合

- 4 よそに住んでいる農業後継者(予定者を含みます)
 お宅に、よそに住んでいる農業経営の後継者(満15歳以上)がいますか。その人について記入してください。

満年齢 〔平成12年2月1日現在の年齢〕	男女別		お宅の自営農業に従事した日数							
	男	女	0	1	30	60	100	150	200	250
			日	日	日	日	日	日	日	日
			29	59	99	149	199	249	以	上
			日	日	日	日	日	日	日	日

一つを○で囲みます

184	0																
		1	2	1	2	3	4	5	6	7	8						

用語の説明

- ・農業経営についての責任者とは、男女を問わず、農業経営の全般について中心になっている人です。判断できない場合は、農業経営資金の借り主、農業共済、農協口座の名義人等とします。
- ・農業経営の後継者とは、満15歳以上の者で、次の代に農業経営を継承することが確認されている者とします。

平成12年1月の間に働いた状況について記入してください。
1日は8時間とし、半日ずつ働いたら2日で1日とします)

⑧ 自営農業以外の仕事の状況								⑨ 30日以上に雇われて働いた人(農作業を含む)			⑩ 農業以外の自営業(年間15万円以上)		⑪ この1年間の生活の主な状態(平成11年2月~平成12年1月)						⑫ その前1年間の生活の主な状態(平成10年2月~平成11年1月)																	
自営農業以外の仕事に従事した日数								最も日数の多いのは			自営農業と自営農業以外		仕事の主						仕事の主																	
0 1 30 60 100 150 200 250 日								きまつた勤め先			自営農業		主に自営農業		主に他に勤務		主に農業以外の自営業		家事・育児		学生(研修を含む)		その他(ふだん何もしない)		主に自営農業		主に他に勤務		主に農業以外の自営業		家事・育児		学生(研修を含む)		その他(ふだん何もしない)	
一つを必ず○で囲みます								該当を○で囲みます			該当に○を囲みます		一つを必ず○で囲みます						一つを必ず○で囲みます																	
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	1	2	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

⑨、⑩のいずれかに○印がある場合のみ記入します。

5 お宅では、家としての所得は自営農業と自営農業以外のどちらが主ですか。

自営農業以外の仕事への従事日数								自営農業と自営農業以外で日数の多い方は		お宅とは別に農業経営を行っていますか		配偶者はいますか			
0 1 30 60 100 150 200 250 日								自営農業		いる		いる			
29 59 99 149 199 249 以上								自営農業以外		いない		いない			
一つを○で囲みます								一つを○で囲みます		一つを○で囲みます		一つを○で囲みます			
185	0	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	1	2	1	2

自営農業		自営農業以外	
一つを○で囲みます			
186	0000	1	2

【2】土地

記入上の注意

- ・この土地には、土地台帳の地目や面積ではなく、現在の地目と面積を記入してください。
- ・面積には、けい畔も含めた面積を記入してください。
- ・他の市区町村にある土地も含めて記入してください。

1 田

	201	202	203	204	①	208	205
お宅で所有している田は							
うち、他に貸している田は (経営を委託している田を含みます)							
うち、耕作を放棄した田は (過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない田)							
他から借り入れている田は (経営を受託している田を含みます)							
田の経営耕地 (201-202-203+204)	①						
田の経営耕地(①)のうち、20a 以上に区画整理された面積は					208		
借り入れている田のうち、20a 以上に区画整理された面積は					205		

田の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。

	209	210	211	212
稲を作った田 (青刈り稲は除きます)				
うち、裏作物を作った田 (二毛作した田)				
稲以外の作物だけを作った田 (青刈り稲を含みます)				
何も作らなかった田(休耕地) (耕作放棄した田は除きます)				

(209, 211, 212の計は、田の経営耕地(①)と一致します)

2 樹園地(普通畑や牧草地を除きます)

	213	214	215	216	②
お宅で所有している樹園地は					
うち、他に貸している樹園地は (経営を委託している樹園地を含みます)					
うち、耕作を放棄した樹園地は (過去1年以上栽培せず、今後も栽培する考えのない樹園地)					
他から借り入れている樹園地は (経営を受託している樹園地を含みます)					
樹園地の経営耕地 (213-214-215+216)	②				

樹園地の経営耕地の内訳は何ですか。

	219	220	221
果樹園			
茶園			
その他の樹園地 (桑園、たけのこ、ホップ、5年以 上栽培している花木等の栽培地)			

(219~221の計は、樹園地の経営耕地(②)と一致します)

3 畑(牧草専用を含み、樹園地は除きます)

	222	223	224	225	③
お宅で所有している畑は					
うち、他に貸している畑は (経営を委託している畑を含みます)					
うち、耕作を放棄した畑は (過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない畑)					
他から借り入れている畑は (経営を受託している畑を含みます)					
畑の経営耕地 (222-223-224+225)	③				

畑の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。

	228	229	230	231
普通作物を作った畑 (飼料用作物専用畑及び牧草専用畑を除きます)				
飼料用作物(牧草を含みます)だけ を作った畑				
牧草専用畑 (造成改良草地を含みます)				
何も作らなかった畑(休耕地) (耕作放棄した畑は除きます)				

(228~231の計は、畑の経営耕地(③)と一致します)

4 総経営耕地面積 (田①+樹園地②+畑③)

④

5 耕地以外で採草地や放牧地に利用した土地

山林、原野等で過去1年間に利用した土地面積を記入してください。

233

【3】販売目的で作付けた作物の作付け面積 (施設で栽培した作物は除きます)

過去1年間に販売目的で作付けた作物の作付けのべ面積を記入してください。(けい畔は含めません)

記入上の注意

作付け面積が1ヘクタールに満たない場合は、全量を記入してください。
販売目的で作付けた作物の一部を自家向けにした場合は、自家向けも含めた面積を記入してください。

販売目的で作付けた作物の作付けのべ面積

		ha (町)	a (反)
水	稲	301	
陸	稲	302	
小	麦	303	
大麦・裸麦		306	
ビール麦		309	
そば、ひえ、とうもろこし、 その他の雑穀 (未成熟とうもろこし(スイートコーンなど)を除きます)		308	

いも類	ばれいしょ	311	
	かんしょ (さつまいも)	314	

豆類	大豆(実とりのみ)	315	
	()	319	
	その他の豆類 (あずき、らっかせい、そらまめ、 いんげん、ささげなどの計)	320	

工芸農作物	たばこ	328	
	茶(栽培面積)	329	
	()	332	
	その他の工芸農作物 (なたね、いぐさ、こんにゃくいも、 ホップ、ごまなどの合計)	333	

販売目的で作付けた作物の作付けのべ面積

		ha (町)	a (反)
野菜類 (露地野菜のみ)	トマト		
	きゅうり		
	なす		
	結球はくさい		
	キャベツ		
	ほうれんそう		
	ねぎ		
	たまねぎ		
	だいこん		
	にんじん		
	さといも		
	レタス		
	ピーマン		
	すいか		
	いちご		
()			
その他の野菜 (露地メロン、未成熟とうもろこし、(スイートコーンなど)、 えだまめ、れんこん、たけのこ、わさびなどの合計)			
花き類(切花・鉢物など)			
花木(栽培面積) (露地栽培のみ)			
種苗・苗木類			
その他の作物 (飼料用作物、肥料用れんげ、青刈り作物、芝など、 どの作物欄にも該当しなかった作物)			

【4】販売目的で栽培している果樹の栽培面積 (施設栽培は除きます)

販売目的で栽培している果樹の栽培面積を記入してください。

記入上の注意

販売目的で栽培している果樹園(未成園も含みます)で1ヘクタール以上の面積を有しているその面積を記入してください。

		ha (町)	a (反)
りんご		401	
ぶどう		402	
日本なし		403	
もも		404	
温州みかん		405	
なつみかん		406	
その他のかんきつ類		408	
かき		409	
くり		410	
うめ		411	
()		414	
その他 (さくらんぼ、すもも、いちぢく、 キウイフルーツなどの合計)		415	

【5】施設園芸

記入上の注意

施設とは、ビニールハウス、ガラス室などの施設で、その中で普通の姿勢で作業できるものをいいます。
 ・1坪は3.3m²として計算してください。

- 1 過去1年間に使用した施設の面積を記入してください。
 (水稲の育苗だけ、または、きのご栽培だけに使った施設は除きます)

ハウス (プラスチック、ビニール、ポリエチレンなどのハウス)	439
ガラス室	477

- 2 過去1年間に施設に販売目的で栽培した作物の栽培のべ面積を記入してください。(水稲育苗及び栽培きのご類は含めません)

野菜類	423
花き類・花木	424
果樹類	425
種苗・苗木類	426

【6】販売目的で栽培したきのご類

過去1年間に販売目的で栽培したきのご類を○で囲んでください。
 (該当するものすべてを○で囲みます)

えのき	しいたけ	しめじ類	まいたけ	その他
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【7】販売目的で飼っている家畜

販売目的で飼っている家畜の頭羽数を記入してください。

- 1 乳用牛(さく乳目的で飼っている牛)

2歳(24か月)以上	445
2歳(24か月)未満	446

- 2 肉用牛

和牛	子取り用めす牛 (子取り用にする予定の子牛を含みます)	447
	肥育中の牛 (肥育する予定の子牛を含みます)	448
	売る予定の子牛、役牛	449
和牛と乳用種の雑種	肥育中の牛 (肥育する予定の子牛を含みます)	450
	売る予定の子牛	451
肉用として飼っている乳用種	肥育中の牛 (肥育する予定の子牛を含みます)	452
	売る予定の子牛	453
合計(445~451の計)		

- 3 豚

子取り用めす豚(6か月以上)	454
肥育中の豚 (肥育する予定の子豚、種豚を含みます)	455

- 4 採卵鶏(種卵用にわとりを含みます)

卵の販売目的で飼っている採卵鶏(ひなとりを含む)を記入してください。

飼っている羽数	460
---------	-----

5 プロイラー

過去1年間に出荷した羽数

461			
-----	--	--	--

【8】都府県設定項目

()

471	
472	

【9】農産物の販売

過去1年間の農産物の販売金額(粗収益)の合計はどれくらいですか。(畜産物、まゆ、栽培きのごも含まます)

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

販売なし	一五万円未満	一五〇万円	一〇〇万円	二〇〇万円	三〇〇万円	五〇〇万円	七〇〇万円	一〇〇〇万円	一五〇〇万円	二〇〇〇万円	三〇〇〇万円	五〇〇〇万円	一億円以上
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【10】農産物の部門別販売金額の順位とその割合

過去1年間に農産物の販売のある農家(【9】が販売なしを除く)のみ記入してください。

どの部門の販売金額(粗収益)が多かったか1位、2位、3位の部門に○印をつけてください。
 同じ割合の場合は作付面積の多い方を上位にしてください。

販売金額合計に対する割合はどれくらいですか。

例えば
 3割は

3

 と
 10割は

10

 と
 記入します

水稲・陸稲	501.00	1	2	3	割
麦類	502.00	1	2	3	割
雑穀・いも類・豆類	503.00	1	2	3	割
工業農作物 (たばこ、茶、さとうきび、こんにゃくいもなど)	504.00	1	2	3	割
露地野菜	505.00	1	2	3	割
施設野菜	506.00	1	2	3	割
果樹類(露地及び施設栽培)	507.00	1	2	3	割
花き・花木(露地及び施設栽培)	508.00	1	2	3	割
その他の作物 (芝、種苗、牧草、栽培きのご類など)	509.00	1	2	3	割
酪農	510.00	1	2	3	割
肉用牛 (肉用として飼っている乳用種を含みます)	511.00	1	2	3	割
養豚	512.00	1	2	3	割
養鶏(プロイラーを含みます)	513.00	1	2	3	割
その他の畜産(養蜂を含みます)	514.00	1	2	3	割
養蚕	515.00	1	2	3	割

【11】 農業用機械の所有台数

お宅で現在所有している機械（数戸で共有している機械で、お宅で保管している機械を含みます）について、その台数を記入してください。

(台)					(台)				
動力耕うん機・ 農用トラクター	乗用型			動力防除機	乗用型 チェーン スレーヤ	動力 田植 機	バイ ン テ ー	自 脱 型 コン バ イン	米 麦 用 乾 燥 機
	歩 行 型	一 馬 力 未 満	一 五 馬 力 三 〇 馬 力 以 上						
521					522				

【12】 農業生産組織（協業経営体を含む）への参加

お宅では、次のような農業生産組織に構成員として参加していますか。

(該当するものすべてを○で囲みます)

	機械・施設の共同 利用組織	農業を 請け負う 受託組織	協業 経営 体	オペレーターと して従事し た場合は○印
530	0	1	1	1

【13】 農作業の請け負わせ

過去1年間によそに請け負わせた農作業について記入してください。

記入上の注意

- ・経営を委託したものは耕地の貸付けとなり、ここには含めません。
- ・該当するものすべてに○をつけてください。
- ・水稲作のすべての作業とは、「育苗」、「耕起・代かき」、「田植」、「防除」、「稲刈り・脱穀」、「乾燥・調製」のすべてをいいます。

すべての作業を請け負わせた	水 稻 作				水稲作 (つづき) 作業別に請 け負わせた	麦	そ の 他 の 作 物	畜 産
	作業別に請 け負わせた							
	育 苗	耕 起 ・ 代 か き	田 植	防 除				
531	1	1	1	1	532	1	1	1

【14】 農作業の請負

過去1年間によそから請け負った農作業について記入してください。

記入上の注意

・経営を受託したものは借入耕地となり、ここには含めません。

どんな形で請け負いましたか
(宅名もの一つを○で囲む)

個人
あつ
組
織
な
ど
の
受
託
組
織
な
ど
の
仕
事
で
あ
る
こ
と
を
○
で
囲
む

1 水稲作	すべての作業を請け負った	(実面積)		1	2	3
		ha (町)	a (反)(畝)			
作業別に請け負った	育 苗 (苗の販売を含みます) 耕起・代かき	535		1	2	3
	田 植	536		1	2	3
	防 除	537		1	2	3
	稲刈り・脱穀	538		1	2	3
	乾燥・調製	539		1	2	3
	540		1	2	3	
	541		1	2	3	
	542		1	2	3	
	543		1	2	3	

2 麦作	3 水稲作・麦作以外の農作業の請負 (該当するものがあれば、○で囲みます)	その他の 作物	畜 産
542		1	1

4 過去1年間の農作業の請負による料金収入を記入してください。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

収入なし	一五 万円 未 満	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円	一五 〇〇 〇〇 円		
551	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15										

【15】 農業雇用（過去1年間）

お宅の農作業のための雇用労働について記入してください。

記入上の注意

- ・農作業を請け負うために雇い入れた人を含みます。
- ・農業以外の自営業等で雇い入れた人は除きます。
- ・「のべ人日」は、「働いた人数×働いた日数」で記入します。

1 臨時雇等（のべ人日で記入してください）	のべ人日		
農業臨時雇（日雇・季節雇）	552		
手間替え・ゆい（労働交換）・手伝い (よそに住んでいる子供等の手伝いを含みます)	553		
2 常 雇（実人数を記入してください）	(実人数) 人		
お宅の農業のためにあらかじめ 年間7か月以上の契約で雇った人	554	0	0

【16】 農業経営の特徴

1 農業経営の法人化

お宅の農業経営を法人化していますか。

なお、自営業や参加している協業経営体が法人になっている場合は該当しません。

(該当にレ印を記入します)

法人化していない

法人化している

(該当するものを一つ○で囲みます)

601	0000	農組法	事合人	株 式 会 社	有 限 社 会	合 名 ・ 合 資 社
		1	2	3	4	

2 家族経営協定

農業経営について、家族で経営移譲や労働条件、収益の分配等について取決めを行っていますか。

(該当にレ印を記入します)

取り決めていない

取り決めている

取決めの形態 (いずれかを○ で囲みます)	取決めの内容 (該当するものすべてを○で囲みます)					
	文書により取り決める	文書は作成しない	農業経営の方針決定	収益の分配	経営の移譲	休日等、その他就業条件(労働時間)
602	1	2	1	1	1	1

3 農業生産関連事業

農業生産に関連した事業を行っていますか。

(該当にレ印を記入します)

行っていない

行っている

(該当するものすべてを○で囲みます)

603	0	農産物の加工	店や消費者に直接販売	観光農園	その他
		1	1	1	1

4 契約生産

消費者や農産物販売業者等との契約により、農畜産物の生産を行っていますか。

(該当にレ印を記入します)

行っていない

(販売金額が最も多いものを○で囲みます)

行っている

604	000	水稲	麦類	雑穀・いも類・豆類	工業農作物	露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・花木	その他の作物	酪農用	肉用	養豚	養鶏	その他の畜産
		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

5 環境保全型農業への取組

地域の慣行(地域で従来から行われている方法)に比べて化学肥料や農薬の使用量を減らすことや、堆肥による土作りをして環境への負担を軽減した農産物の栽培(販売目的)を行っていますか。

(該当にレ印を記入します)

行っていない

行っている

(該当するものを○で囲みます)

対象作物 (販売金額が最も多いもの)	化学肥料・農薬の施用						堆肥による土づくり				
	化学肥料の窒素成分の投入量			農薬の投入回数			慣行の半分以下	慣行の半分以下			
稲	野	果	その他の作物	使用しない	慣行の半分以下	その他の	使用しない	慣行の半分以下	その他	している	していない
菜	樹										
605	0	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3

家畜のふん尿については、どのように処理していますか。

(該当するものすべてを○で囲みます)

生ふん尿の耕地還元	処理施設なし			処理施設を利用	
	敷料等と交換	素堀だめ、野積み	自家処理施設を利用	共同処理施設を利用	
606	1	1	1	1	1

市区町村が記入する項目

認定農業者

農業経営基盤強化促進法による認定農業者がいる場合は記入してください

(いる場合は○で囲みます)

認定農業者が	607	0000	1
--------	-----	------	---



指定統計第26号農林業センサス
様式調第2号
農 林 水 産 省

市区町村名	
-------	--

	市区町村	旧市区町村	農業集落	集計単位 地 域	調査区	農 家	区 分
基本指標番号							2

2000年世界農林業センサス 農 家 調 査 票

(簡 略 調 査)

都府県用 (沖縄県を除く)

平成12年2月1日現在

農林業センサスは、我が国の農林業の最も基本的な統計調査です。

この調査によって得られる統計は、国が行う農林行政はもちろん、都道府県や市区町村の農林行政など地域社会の発展にとっても欠くことのできない資料となります。

この調査結果は、外に漏らしたり課税等の資料には絶対にいたしませんので、是非ありのままを記入してください。

なお、記入には濃いエンピツを使用するようお願いします。

お宅の住所 〒	—
世帯主の氏名	
電 話 番 号	—

調査者氏名：

電話番号

—

【1】世帯員

記入上の注意

・世帯員とは、一緒に生活している人のことです。現在、出稼ぎなどのために家にいなくても、ふだん一緒に生活している人は世帯員とします。

			男(人)	女(人)
1 お宅の世帯員は何人ですか。……………	181	0		
2 満14歳以下の世帯員は何人ですか。…… (昭和60年2月1日以降に生まれた人)	182	0		

日数の数え方は、1日は8時間とし、半日ずつ働いたら2日で1日とします。

3 満15歳以上の世帯員(昭和60年1月31日までに生まれた人)について記入してください。

平成11年2月～平成12年1月の期間に自営農業に従事した日数

お宅で経営している農業への従事日数と農作業を請け負った日数や受託組織の構成員としてオペレーター作業に従事した日数を合わせたもの

0	1	30	60	100	150
日	日	日	日	日	日
↓	↓	↓	↓	↓	↓
日	29日	59日	99日	149日	150日以上

なまえ [満15歳以上の(昭和60年1月31日までに生まれた人)だけ記入します。]	満年齢 [平成12年2月1日現在の年齢]	男女別		世帯主との続柄	家のあとつぎ予定者	あとつぎ予定者の配偶者	お宅の自営農業に従事した日数					
		男	女				0日	1日	30日	60日	100日	150日以上
①	② (歳)	③ 一つを必ず○で囲みます		④ 該当番号を記入	⑤ 該当を○で囲みます		⑥ 一つを必ず○で囲みます					
(世帯主)	01	1	2	1	1	2	1	2	3	4	5	6
	02	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	03	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	04	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	05	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	06	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	07	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6
	08	1	2		1	2	1	2	3	4	5	6

満年齢早見表(99歳以上の人は、すべて99と記入してください)
(2月～12月生まれの人の満年齢です。1月生まれの人は1歳加えてください)

生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢	生年	年齢
明治34	98	大正7	81	昭和9	65	昭和26	48	昭和43	31
35	97	8	80	10	64	27	47	44	30
36	96	9	79	11	63	28	46	45	29
37	95	10	78	12	62	29	45	46	28
38	94	11	77	13	61	30	44	47	27
39	93	12	76	14	60	31	43	48	26
40	92	13	75	15	59	32	42	49	25
41	91	14	74	16	58	33	41	50	24
42	90	15	73	17	57	34	40	51	23
43	89	昭和元	73	18	56	35	39	52	22
44	88	2	72	19	55	36	38	53	21
45	87	3	71	20	54	37	37	54	20
大正元	87	4	70	21	53	38	36	55	19
2	86	5	69	22	52	39	35	56	18
3	85	6	68	23	51	40	34	57	17
4	84	7	67	24	50	41	33	58	16
5	83	8	66	25	49	42	32	59	15
6	82								

(世帯主との続柄)

1	世帯主
2	世帯主の配偶者
3	子供(子供の配偶者を含む)
4	親
5	兄弟姉妹
6	祖父母
7	孫(孫の配偶者を含む)
8	その他(叔父母、従兄弟、甥姪等)

⑤の1に○印がない場合

4 よそに住んでいるあとつぎ予定者
お宅に、よそに住んでいるあとつぎ予定者(満15歳以上)がいますか。その人について記入してください。

満年齢 [平成12年2月1日現在の年齢]	男女別		お宅の自営農業に従事した日数			配偶者	
	男	女	従事なし	1日	30日以上	いる	いない
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
日	日	日	日	日	日	日	日
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
日	日	日	日	日	日	日	日
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
日	日	日	日	日	日	日	日

187							
	1	2	1	2	3	1	2

【2】土地

記入上の注意

- この土地には、土地台帳の地目や面積ではなく、現在の地目と面積を記入してください。
- 面積には、けい畔も含めた面積を記入してください。
- 他の市区町村にある土地も含めて記入してください。

1 田

		ha (町)	(反)	a (畝)
お宅で所有している田は	201			
うち、他に貸している田は（経営を委託している田を含みます）	202			
うち、耕作を放棄した田は （過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない田）	203			
他から借り入れている田は（経営を受託している田を含みます）	204			
田の経営耕地	①			
(201 - 202 - 203 + 204)				

2 樹園地(普通畑や牧草地を除きます)

		ha (町)	(反)	a (畝)
お宅で所有している樹園地は	213			
うち、他に貸している樹園地は（経営を委託している樹園地を含みます）	214			
うち、耕作を放棄した樹園地は （過去1年以上栽培せず、今後も栽培する考えのない樹園地）	215			
他から借り入れている樹園地は（経営を受託している樹園地を含みます）	216			
樹園地の経営耕地	②			
(213 - 214 - 215 + 216)				

3 畑(牧草専用地を含み、樹園地は除きます)

		ha (町)	(反)	a (畝)
お宅で所有している畑は	222			
うち、他に貸している畑は（経営を委託している畑を含みます）	223			
うち、耕作を放棄した畑は （過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない畑）	224			
他から借り入れている畑は（経営を受託している畑を含みます）	225			
畑の経営耕地	③			
(222 - 223 - 224 + 225)				

4 総経営耕地面積

(田①+樹園地②+畑③)

		ha (町)	(反)	a (畝)
.....	④			

5 耕地以外で採草地や放牧地に利用した土地

		ha (町)	(反)	a (畝)
山林、原野等で過去1年間に利用した土地面積を記入してください。	233			

【1】農業事業体の概要

1 事業体の組織形態を記入してください。

(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

101	000	法人					07	非法人			
		農事組合 法人	会社		農協 その他の 農業団体	その他 の法人		08	任意 組合	09	10
			株式 会社	有限 会社							
01	02	03	04	05	06	08	09	10			

2 農業生産法人として農地法の許可を受けましたか。

(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

102	0000	受けた	受けていない
		1	2

3 事業体は協業経営体ですか。

(設立時に2戸以上の世帯が共同出資し、収支決算まで行っているものを「協業経営体」とします。)
(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

103	0000	協業経営体 である	協業経営体 ではない
		1	2

4 設立時に農家以外から出資を受けましたか。(補助金は除きます)

(該当にレ印を記入します)

(該当するものすべてを〇で囲みます)

104	00	受けていない	地方公共 団体	農協・その他 農業団体	その他
		受けた	1	1	1

5 農業経営を開始した年次を記入してください。

(設立年次ではなく、農業経営を開始した年次です。また、大正以前の場合は便宜上「昭和00年」としててください。)

(元号はいずれかを〇で囲みます)

105	00	昭和	平成	年
		1	2	

6 農業生産以外の事業を行っていますか。

(該当にレ印を記入します)

(該当するものすべてを〇で囲みます)

106	1	1	1	1	1
		農産物の加工	店や消費者に直接販売	観光農園	その他

107	0000	原材料は自給が主	原材料は購入が主
		1	2

7 契約生産

消費者や農産物販売業者等との契約により、農畜産物の生産を行っていますか。

(該当にレ印を記入します)

(販売金額が最も多いものを〇で囲みます)

108	000	水稲	麦	雑穀・いも類・豆類	工業農作物	露地野菜	施設野菜	果樹	花き・花木	その他の作物	酪農	肉用	養豚	養鶏	その他の畜産
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14

8 環境保全型農業への取組

地域の慣行(地域で従来から行われている方法)に比べて化学肥料や農薬の使用量を減らすことや堆肥による土作りをして環境への負担を軽減した農作物の栽培(販売目的)を行っていますか。

(該当にレ印を記入します)

(該当するものを〇で囲みます)

109	0	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	1	2
		対象作物 (販売金額が最も多いもの)	化学肥料・農薬の施用			堆肥による土づくり							
		稲	野果	菜樹	その他の作物	化学肥料の窒素成分の投入量	農薬の投入回数	堆肥の投入量	使用しない	他の	使用しない	他の	使用しない
		1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	1	2

家畜のふん尿については、どのように処理していますか。

(該当するものすべてを〇で囲みます)

110	処理施設なし			処理施設を利用	
	生ふん尿の 耕地還元	敷料等 と交換	素糞りだめ 野積み	自家処理 施設を利用	共同処理施設 を利用
	1	1	1	1	1

【2】労働力

記入上の注意

- ・日数の数え方は、1日は8時間とし、半日ずつ働いたら2日で1日とします。
- ・「のべ人日」は、「働いた人数×働いた日数」で記入します。

1 過去1年間に事業体の仕事に従事した人について記入してください。

(協業経営体に参加している世帯の世帯員は除きます。)
(「常雇」とは、あらかじめ年間7か月以上の契約で事業体が雇った人です。)

	男 人 (人日)		女 人 (人日)	
経営者(実人数)	201		202	
常雇(実人数)	204		205	
臨時雇(のべ人日)	207		208	

2 過去1年間に農作業で機械を操作した人(オペレーター)の人数を記入してください。

210	男 人	女 人

<協業経営体である場合(103の1に〇印)のみ記入してください。>

3 参加世帯数を記入してください。

	非農家戸		農家戸	
総参加世帯数	213		214	
うち、農作業(管理作業を 含む)に30日以上従事 した参加世帯	216		217	

4 参加世帯のうち、過去1年間に協業経営体の農作業に従事した人数と従事日数(のべ人日)を記入してください。

	男 人 (人日)		女 人 (人日)	
農作業従事人数 (実人数)	219		220	
農作業従事日数 (のべ人日)	222		223	

【3】土地

記入上の注意

- ・この土地には、土地台帳の地目や面積ではなく、現在の地目と面積を記入してください。
- ・面積には、けい群も含めて記入してください。
- ・他の市区町村にある土地も含めて記入してください。

1 田

301	ha	a
302		
303		
305	ha	a
306	ha	a
307	ha	a
308		
309		
310		

(307, 309, 310の計は、田の経営耕地(①)と一致します)

2 樹園地（普通畑や牧草地を除きます）

所有している樹園地は	311	ha	a
うち、耕作を放棄した樹園地は (過去1年以上栽培せず、今後も栽培する考えのない樹園地)	312		
他から借り入れている樹園地は (経営を委託している樹園地を含みます)	313		
樹園地の経営耕地 (311) - (312) + (313)	②		

樹園地の経営耕地の内訳は何ですか。	ha	a	
果 樹 園	315		
茶 園	316		
その他の樹園地 (桑園、たけのこ、ホップ、5年以上栽培している花木等の栽培地)	317		

(315~317の計は、樹園地の経営耕地(②)と一致します)

3 畑（牧草専用地を含み、樹園地は除きます）

所有している畑は	318	ha	a
うち、耕作を放棄した畑は (過去1年以上作付けせず、今後も作付けする考えのない畑)	319		
他から借り入れている畑は (経営を委託している畑を含みます)	320		
畑の経営耕地 (318) - (319) + (320)	③		

畑の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。	ha	a	
普通作物を作った畑 (飼料用作物だけを作った畑及び牧草専用地を除きます)	322		
飼料用作物だけを作った畑 (牧草を含みます)	323		
牧草専用地 (造成改良草地を含みます)	324		
何も作らなかった畑〔休耕畑〕 (耕作放棄した畑は除きます)	325		

(322~325の計は、畑の経営耕地(③)と一致します)

4 総経営耕地面積

〔田①+樹園地②+畑③〕	④	ha	a
--------------	---	----	---

<協業経営体である場合(103の1に○印)のみ記入してください。>

総経営耕地面積(④)のうち、 参加世帯が出資している耕地	327	ha	a
借入耕地(303+313+320)のうち、 参加世帯から借り入れている耕地	328		

5 過去1年間に、耕地以外で採草地や放牧地に利用した土地について記入してください。

採草地や放牧地 (原野などで利用した土地)	329	ha	a
山林のうち採草・放牧に利用した土地	330		

【4】販売目的で作付けした作物の作付面積
(施設で栽培したものは除きます)

過去1年間に販売目的で作付けした作物の作付のべ面積を記入してください。(けい畔は含めません)

水 稲	401	ha	a
陸 稲	402		
麦 類	403		
雑 穀	404		
い も 類	405		
豆 類	406		
工芸農作物	407		
野 菜 類	408		
花き類、花木 (球根を含みます)	409		
種 苗 ・ 苗 木 類	410		
その他の作物	411		

【5】施設園芸

(施設とは、ビニールハウス、ガラス室などの施設で、
その中で普通の姿勢で作業できるものをいいます。)

1 過去1年間に使用した施設の面積を記入してください。
(水稻の育苗だけ、または、きのご栽培だけに使った施設は除きます)

ハ ウ ス (プラスチック、ビニール、ポリエチレンなどのハウス)	412	㎡
ガラス室	413	

2 過去1年間に施設に販売目的で栽培した作物の栽培のべ面積を記入してください。(水稻苗及び栽培きのご類は含めません)

野 菜 類	415	㎡
花 き 類 ・ 花 木	416	
果 樹 類	417	
種 苗 ・ 苗 木 類	418	

【6】販売目的で栽培したきのご類

過去1年間に販売目的で栽培したきのご類を○で囲んでください。
(該当するものすべてを○で囲みます)

	え の き	しい た け	し め じ 類	ま い た け	そ の 他
419	1	1	1	1	1

【7】販売目的で飼っている家畜等

1 販売目的で飼っている家畜の頭羽数を記入してください。

(1) 乳用牛(さく乳目的で飼っている牛)	頭
2歳(24か月)以上	502
2歳(24か月)未満	503

(2) 肉用牛	頭
和牛などの肉用種	
子取り用めす牛 (子取り用に予定の子牛を含みます)	505
肥育中の牛 (肥育する予定の子牛を含みます)	506
売る予定の子牛、役牛	507
和牛と乳用種の雑種	
肥育中の牛 (肥育する予定の子牛を含みます)	508
売る予定の子牛	509
肉用として飼っている乳用種	
肥育中の牛 (肥育する予定の子牛を含みます)	510
売る予定の子牛	511
計(505~511までの計)	

(3) 豚	頭
子取り用めす豚(6か月以上)	513
肥育中の豚 (肥育する予定の子豚、種豚を含みます)	514

(4) 採卵鶏	万 千 百 羽
516	
(卵の販売目的で飼っている採卵鶏 (ひなどりを含む)を記入してください)	

(5) 種 鶏 (6か月以上)	羽
517	

2 過去1年間のブロイラーの 出荷羽数を記入してください。	万 千 百 羽
518	

3 鶏のふ卵、育すうについて記入してください。	万 千 百 個
(1) ふ卵器の最大入卵可能個数	519

(2) ひなの年間出荷羽数 (初生ひなは除きます)	万 千 百 羽
520	

【8】農産物の販売

1 過去1年間の農産物の販売金額（粗収益）の合計はどれくらいですか。（畜産物、まゆ、栽培きのかも含まれます。加工等のため原料供給した場合は見積り額で換算してください。）

（該当する番号を必ず一つ〇で囲みます）

販売なし	販売額												
	一〇〇万円未満	一〇〇〇～三〇〇万円	三〇〇〇～五〇〇万円	五〇〇〇～一〇〇〇万円	一〇〇〇〇～二〇〇〇万円	二〇〇〇〇～五〇〇〇万円	五〇〇〇〇～一億円	一億～三億円	三億～五億円	五億円以上			
総販売金額	601	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11
うち、主位部門の販売金額	602	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11

2 過去1年間の部門別販売金額の順位と総販売金額に対する割合を記入してください。

（1位に〇印が付いた部門の中での主位作目名を記入してください）

主位作目名	1位	2位	3位	総販売金額に対する割合	1位部門の主位作目コード	
					1	2
水稲・陸稲	603	1	2	3	0	0
麦類	604	1	2	3	0	0
雑穀・いも類・豆類	605	1	2	3	0	0
工芸農作物 （たばこ、茶、さとうきび、こんにゃくいもなど）	606	1	2	3		
露地野菜	607	1	2	3		
施設野菜	608	1	2	3		
果樹類 （露地及び施設栽培）	609	1	2	3		
花き・花木 （露地及び施設栽培）	610	1	2	3		
その他の作物 （芝、種苗、栽培きもの類など）	611	1	2	3		
酪農	612	1	2	3	0	0
肉用牛 （肉用として飼っている乳用種を含みます）	613	1	2	3	0	0
養豚	614	1	2	3		
養鶏 （ブロイラーを含みます）	615	1	2	3		
その他の畜産 （養蜂を含みます）	616	1	2	3	0	0
養蚕	617	1	2	3	0	0

指導員がコードを記入

【9】農業用機械の所有台数

現在所有している機械の台数を記入してください。

動力耕うん機・農用トラクター					乗用型				
歩行型	一五馬力未満	一五～三〇	三〇～五〇	五〇～七〇	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型
701					七〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
702					七〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇

乗用型					乗用型				
乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型	乗用型
703									
704									

【10】農作業の受委託

1 過去1年間の農作業の請負（請け負った実面積）と請け負わせ（請け負わせの有無のみ）について記入してください。

全作業	請負（実面積）											請け負わせ	
	801	0										1	0
(1) 水稲作業	育苗	802										1	
	耕起・代かき	803										1	
	田植	804										1	
	防除	805										1	
	稲刈り・脱穀	806										1	
	乾燥・調製	807										1	

請負（実面積） 請け負わせ

全作業	請負（実面積）											請け負わせ	
	808	0										1	0
(2) 麦作業	起種	809										1	
	防除	810										1	
	刈穫	811										1	
	乾燥・調製	812										1	
		813										1	

全作業	請負（実面積）											請け負わせ	
	814	0										1	0
(3) 大豆作	814											1	
(4) 野菜作	815											1	
(5) 果樹	816											1	
(6) 飼料用作物	817											1	
(7) 工芸農作物	818											1	
うち、さとうきび	819											1	

(8) 上記以外のその他の作物の作業の請負又は請け負わせがあれば記入してください。

請負		請け負わせ	
820	000	1	1

(9) 家畜の飼養管理作業について、作業の請負又は請け負わせがあれば記入してください。

請負		請け負わせ	
821	000	1	1
822	000	1	1
823	000	1	1

2 過去1年間の農作業の請負による料金収入はどれくらいですか。

（該当する番号を必ず一つ〇で囲みます）

収入なし	料金収入															
	一五万円未満	一五～五〇万円	五〇～一〇〇万円	一〇〇～二〇〇万円	二〇〇～三〇〇万円	三〇〇～五〇〇万円	五〇〇～七〇〇万円	七〇〇～一〇〇〇万円	一〇〇〇～一五〇〇万円	一五〇〇～二〇〇〇万円	二〇〇〇～三〇〇〇万円	三〇〇〇～五〇〇〇万円	五〇〇〇～一億円	一億円以上		
824	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15

<牧草地経営体である場合（経営目的番号が2）のみ記入してください。>

3 受託した戸数と頭数を記入してください。

（預託牧場である場合のみ記入してください）

夏期育成	戸数					頭数				
	825	0				826	0			
乳用牛	825	0				826	0			
肉用牛	827	0				828	0			
周年育成	829	0				830	0			
乳用牛	829	0				830	0			
肉用牛	831	0				832	0			

4 参加世帯数を記入してください。

（共同利用採草・放牧場である場合のみ記入してください）

835	0			
-----	---	--	--	--

<会社である場合（101の02～04に〇印）のみ記入してください。>

5 過去1年間に行った委託生産について記入してください。

（委託飼養を含みます）

部門名	委託戸数	部門名	委託戸数
()	戸	()	戸
836		837	

指導員がコードを記入

市区町村が記入する項目

認定農業者
農業経営基盤強化促進法による認定を受けていますか
（受けている場合は〇で囲みます）

838	0000	1
-----	------	---

【1】事業体の概要

1 事業体の組織形態について記入してください。

(いずれか一つを)
(○で囲みます。)

		法人					地方公共団体	非法人		
		農事組合 法人	株式 会社	有限 会社	合 資 会 社	農協・その他 の農業団体	その他 の法人	任意 組合 等	そ の 他	
111	0000	1	2	3	4	5	6	7	8	9

記入上の注意

- 「その他の法人」には、公益法人などが該当します。
- 「その他」には、個人業者などが該当します。
- 実質的に農家集団が運営主体となっている農協の下部組織は、任意組合等に含まれます。

2 事業体は農家集団ですか。

(いずれか一つを)
(○で囲みます。)

121	1	2	構成農家数を記入してください。	戸
	農家集団ではない	農家集団である		

記入上の注意

- おのおの農家で構成されている場合は「非農家集団」とします。
- 農作業に参加していない農家であっても事業体の構成農家の一員になっていれば構成農家数に含まれます。

3 設立時に農家以外から出資を受けましたか。

(受けた場合、該当するものすべてを○で囲みます。)

(該当にレ印を記入してください。)

受けていない	地方公共団体	農協・その他 の農業団体	その他
受けた	131	00	1 1 1

記入上の注意

- 地方公共団体等からの補助金は除きます。

4 農業サービス事業を開始した年次を記入してください。

(元号はいずれかを○で囲みます。)

141	00	昭和	平成	年
		1	2	

記入上の注意

- 設立した年次ではなく、実際に事業を開始した年次を記入してください。
- 大正以前の場合は便宜上「昭和00年」と記入してください。

5 農業サービス事業を行っている地域的範囲について記入してください。

(いずれか一つを)
(○で囲みます。)

		農業 集落内	旧市区 町村内	市区 町村内	都府県内 (支庁内)	都府県外 (支庁外)	
主な事業範囲	151	0000	1	2	3	4	5
最大事業範囲	152	0000	1	2	3	4	5

記入上の注意

- 主な事業範囲は、サービス事業体の所在地のみならず委託者の居住場所によって区分し、委託者総数の割合を占めるまでの範囲とします。
- 最大事業範囲は、委託者の居住場所のうち、最も遠方の地域とします。

6 農業サービス事業を開始する以前に農業経営以外の他の事業を行っていましたか。また、現在、農業サービス事業以外の事業を行っていますか。

(該当するものすべて)
(を○で囲みます。)

		建設業 運送業	農業用機械の 販売・賃貸業	農畜産物の 卸売・小売業	農協	その他
農業サービス事業開始以前	161	1	1	1	1	1
現在	162	1	1	1	1	1

7 過去1年間に事業体の仕事に従事した人について記入してください。

		男 人(人日)		女 人(人日)	
経営者(実人数)	171			172	
常雇(実人数)	174			175	
臨時雇(のべ人日)	177			178	

記入上の注意

- 事務管理従事者も含まれます。
- 日数の数え方は、1日は8時間とし、半日ずつ働いたら2日とします。
- 「のべ人日」は「労働した人数×働いた日数」で記入してください。

8 過去1年間に農作業で機械を操作した人(オペレーター)の人数を記入してください。

		男 人	女 人
181		182	

9 受託料金収入等について記入してください。

(1) 過去1年間の農作業の受託による料金収入(農薬代や箱代などの諸経費も含まれます。)を記入してください。
(農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家)からの徴収分を含みます。

(2) 主位部門について記入してください。

(受託料金が最も多かった部門)
(いずれか一つを○で囲みます。)

(いずれか一つを○で囲みます)

一五万円未満	五〇〇〇〇円	一〇〇〇〇〇円	一五〇〇〇〇〇円	二〇〇〇〇〇円	二五〇〇〇〇〇円	三〇〇〇〇〇円	三〇〇〇〇〇〇円	三〇〇〇〇〇〇円	三〇〇〇〇〇〇〇円	五〇〇〇〇〇〇〇円	一億円以上		
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14
191	000												

稲	麦類	大豆類	野菜類	果樹類	飼料用作物	工芸農作物	その他の作物	乳用牛	肉用牛	その他の畜産	養蚕
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12
192	000										

10 農業サービス作業に利用した農業用機械・施設について記入してください。

記入上の注意

- ・所有している機械ではなく、利用した機械について記入してください。
- ・農協・個人等から借り入れて利用したものも含まれます。

		(台)	
農 業 用 機 械	農 用 ト ラ ク タ ー	15 馬 力 未 満	211 000
		15 ～ 30	212 000
		30 ～ 50	213 000
		50 ～ 70	214 000
		70 ～ 100	215 000
		100 馬 力 以 上	216 000
		フォレージハーベスター	217 000
		ヘイベラー	218 000
		ビーンハーベスター	219 000
		ビートハーベスター	220 000
		ポテトハーベスター	221 000
		動力防除機	222 000
	乗用型スピードスプレーヤー	223 000	

		(台)	
農 業 用 機 械	動 力 田 植 機	224 000	
	麦 は 種 機	225 000	
	自 脱 型 コ ン バ イ ン	226 000	
	普 通 型 コ ン バ イ ン	227 000	
	米 麦 用 乾 燥 機	228 000	
	さとうきび刈取機	229 000	

		(施設)	
農 業 用 施 設	農 作 業 所	231 000	
	野菜・果実の共同選果場	232 000	
	育 苗 施 設	233 000	
	ラ イ ス セ ン タ ー	234 000	
	カントリーエレベーター	235 000	

【2】 農業サービスの事業内容

1 水稲作及び麦作の作業について記入してください。

(1) オペレーターの作業従事日数別出役者数を記入してください。

	水稲作 (人)	麦 作 (人)
1 ～ 9 日	241 0	
10 ～ 29 日	242 0	
30 ～ 59 日	243 0	
60 ～ 99 日	244 0	
100 日 以 上	245 0	
計		

記入上の注意

- ・日数の数え方は、1日は8時間とし、半日ずつ働いたら2日で1日とします。

(2) 水稲作及び麦作の作業について、事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。
(農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

記入上の注意

- ・「部分作業の計」には、部分作業を行った実戸数を記入してください。
- ・「事業体の農作業に全く従事しない構成農家分」とは、構成農家全戸が取り扱った農作業について、高齢や非業等を理由に農作業に参加しない農家があった場合、その農家が行っている作業を別々の仕事として請け負う形態をいいます。

		戸 数 (戸)	作 業 量 (ha)
水 稲 作 業	全 作 業	251	252
	計 (実数)	253	
	部 分 作 業		
	育 苗	255	256
	耕起・代かき	257	258
	田 植	259	260
	防 除	261	262
	稲刈り・脱穀	263	264
乾燥・調製	265	266	

		戸 数 (戸)	作 業 量 (ha)
麦 作 業	全 作 業	271	272
	計 (実数)	273	
	部 分 作 業		
	耕 起	275	276
	は 種	277	278
	防 除	279	280
	収 穫	281	282
乾燥・調製	283	284	

2 水稲及び麦類を除く耕種の作業について、事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。
 (農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

		実戸数 (戸)	作業量	
大豆	311		312	ha
野菜類	育苗・定植・収穫等	313	314	ha
	育苗	315	316	ha
果樹類	選別等の調製	317	318	トン
果樹類	せん定・防除・収穫等	319	320	ha
	防除	321	322	ha
果樹類	選果等の調製	323	324	トン
飼料用作物	325		326	ha
工業用作物	は種・防除・収穫等	327	328	ha
	調製	329	330	トン
その他の作物	331		332	のべ人日

記入上の注意
 ・単位がhaの項目は実面積を記入してください。
 ・工業用作物には、さびを含みます。

3 畜産の作業について事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。
 (農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

		実戸数 (戸)	作業量	
乳牛用	育成	341	342	頭
	種付け	343	344	頭
乳牛用	酪農ヘルパー	345	346	のべ人日
	集乳	347	348	トン
乳牛用	その他	349	350	のべ人日
肉牛用	育成	351	352	頭
	種付け	353	354	頭
肉牛用	その他	355	356	のべ人日
その他の畜産等	357		358	のべ人日

記入上の注意
 ・単位が頭の項目は実頭数を記入してください。
 ・その他の畜産等には、養蚕を含みます。

4 地方設定項目

事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。
 (農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

		実戸数 (戸)	作業量	単位
	411		412	()
	413		414	()
	415		416	()
	417		418	()
	419		420	()
	421		422	()
	423		424	()
	425		426	()
	427		428	()
	429		430	()



指定統計第26号農林業センサス
様式調第9号
農林水産省

局・事務所名	出張所名

名称	都道府県	市区町村	旧市区町	農業集落
基本指標番号				

2000年世界農林業センサス 農業集落調査票

平成12年2月1日現在
(沖縄県においては平成11年12月1日現在)

調査者： _____
代表者： _____
電話： _____

[1] 立地条件等

1 農業集落から最も近いDID（人口集中地区）旧市区町村

この農業集落の中心地から最も近いDID（人口集中地区）旧市区町村名を記入し、当該旧市区町村の中心地までの所要時間で該当するもの一つを○で囲んでください。

111	DID旧市区町村名：				DID旧市区町村までの所要時間			
	県コード	市町村コード	旧市区町村コード	DID旧市区町村の人口(千人)	30分未満	30分～1時間	1時間～1時間半	1時間半以上
					1	2	3	4

2 法制上の指定地域

この農業集落内に次に掲げる法制上の指定地域がある場合は、該当するものすべてを○で囲んでください。

121	都市計画区域		農業振興地域	農用地	振興山村地域	過疎地	豪雪地帯	特別豪雪地帯	離島振興対策実施地域	半島振興対策実施地域	特定農山村地域	左記の指定なし
	線引きあり	線引きなし										
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	()

3 自然保護等の指定地域

この農業集落内に次に掲げる自然保護等の指定地域がある場合は、該当するものすべてを○で囲んでください。

131	国立公園	国定公園	都道府県立自然公園	原生自然環境保全地域	自然環境保全地域	都道府県自然環境保全地域	鳥獣保護区	保安林	土砂等の流出・崩壊の防備林	水源かん養林	左記の指定なし

4 農業集落の総土地面積及び林野面積

この農業集落の総土地面積、林野面積を記入してください。

総土地面積	141					(ha)
林野面積	142					

5 農業集落の中心地の標高

この農業集落の中心地の標高を記入してください。

151					(m)
-----	--	--	--	--	-----

6 農業集落の地勢

この農業集落の地勢について該当するもの一つを○で囲んでください。

161	平野	盆地	高原	裾野	山間	峡谷
	1	2	3	4	5	6

7 農業集落の主な形態

この農業集落の形態について該当するもの一つを○で囲んでください。

171	散在集落	散居集落	集居集落	密居集落
	1	2	3	4

[2] 農業集落の戸数

この農業集落の戸数を記入してください。

(戸)

総戸数	201				
うち、行政区が別になっている非農家だけの集団の戸数	202				

[3] 農業集落の耕地等

1 耕地面積等

この農業集落の耕地面積を記入してください。また、それぞれの耕地の大半が立地している傾斜の程度について、該当するものを○で囲んでください。

平坦地	緩傾斜地	急傾斜地
1	2	3

田	311					1	2	3
畑	312					1	2	3
樹園地	313					1	2	3
耕地面積計								

2 田の区画整理面積

田のうち区画整理されている面積を記入してください。

(ha)

区画整理面積	321				
10～30a区画	322				
30～50a	323				
50a～1ha	324				
1ha区画以上	325				

3 耕地面積の変化

この農業集落の耕地は、過去10年間でどの程度変化しましたか。該当するものを○で囲んでください。

増加した	変化なし	減少した				
		1ha未満	1～3	3～5	5～10	10ha以上
1	2	3	4	5	6	7
331						

減少した耕地は、現在どうなっていますか。面積の大きいもの上位三つについて、「1」～「3」の順位を記入してください。

332	主に転用している					荒廃している
	道 路	住宅 敷地	工場 敷地	公共施設 用地	山林(植林) その他	

[4] 農業生産

1 ブランド化している農畜産物

この農業集落が所在する地域でブランド化している農畜産物がありますか。該当する方に「✓印」を付けてください。

ある	ない
()	()

ブランド化している主な農畜産物名を記入してください。

411	農畜産物名	コード番号

2 経営形態

この農業集落の耕地がどういう形態で(誰によって)経営されているのかについて、田、畑・樹園地にそれぞれの面積割合を記入してください。

(割)

		集落内の事業体	による個別経営	集落外の事業体	による個別経営	集落営農
田	421					
畑・樹園地	422					

3 集団転作

この農業集落で集団転作への取組がありますか。ある場合は、「取組のきっかけ」、「取組の内容」及び「取組の範囲」のそれぞれ該当するものを○で囲んでください。

ない	あ				る								
	取組のきっかけ				取組の内容			取組の範囲					
	農協からの	市町村からの	勤労者の自主的な	取組	その他	固定団地	田畑輪換	プロローション	集落の一部	集落全体	数集落	市町村内	その他
()	431	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	5

[5] 農業集落の慣行

1 実行組合

この農業集落に実行組合がありますか。

	ある	ない
511	1	()

2 農業集落の寄り合い

(1) 寄り合いの開催回数

この農業集落内において、過去1年間に開催された寄り合いの回数を記入してください。

	開催回数	開催なし
521	()	()

(2) 寄り合いの議題

過去1年間の寄り合いで、次のような議題について、話し合いが行われましたか。行われた場合、参加対象の該当する方を○で囲んでください。

	行 わ な い	行 っ た	
		農 み 家 の 加	全 参 世 帯 加
土地基盤整備等の補助事業の計画・実施	()	522	1 2
水田転作の推進	()	523	1 2
農道・農業用排水路の維持・管理	()	524	1 2
農業集落共有財産の利用・運営・管理	()	525	1 2
生活関連施設等の整備・改善	()	526	1 2
祭り・運動会等の集落行事の計画・推進	()	527	1 2
環境美化・自然環境の保全	()	528	1 2
農業集落内の福祉・厚生	()	529	1 2

3 農業、生活関連施設等の管理

この農業集落内に次のものがある場合、その施設等の補修・清掃や管理をどのように行っていますか。該当するもの一つを○で囲んでください。

	な い	あ る			
		集落として管理している		集落として管理しない	
		共同作業 集落内の全戸 に出役義務	農家のみ 出役義務	人を雇って 行う	
農道	()	531	1 2	3 4	
農業用排水路	()	532	1 2	3 4	
集落共用の生活関連施設	()	533	1 2	3 4	

[6] 地域・環境資源の保全（都市的地域を除く。）

この農業集落内に次のものがあり、かつ条例等によって保全されている場合、「保全の根拠」及び「保全主体」のそれぞれ該当するもの一つを、「保全の目的」については該当するものすべてを○で囲んでください。

なお、存在するが保全がない場合には「保全していない」を○で囲んでください。

	な い	あ る											
		保全の根拠			保全主体			保全の目的					保全 して いな い
		県 条 例	市 条 町 村 例	協 定	地 公 共 団 体	そ の 他	国 土 ・ 水 資 源 等 の 保 全	生 物 の 保 全	景 観 の 保 全	観 光 資 源 の 保 全	歴 史的 遺 産 ・ 文 化 等 の 保 存 継 承	そ の 他	
棚田・谷地田	()	601	1 2 3	1 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 9								
山林・自然草地	()	602	1 2 3	1 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 9								
ため池・湖沼	()	603	1 2 3	1 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 9								
河川・水路	()	604	1 2 3	1 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 9								
伝統的町並・建築物	()	605	1 2 3	1 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 9								
伝統工芸・芸能・祭り等	()	606	1 2 3	1 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 9								

[7] 農業集落の生活環境（都市的地域を除く。）

1 生活関連施設等までの所要時間

この農業集落内の居住者が次の施設等を利用する際の所要時間で該当するものを○で囲んでください。

	当 該 集 落 内	当 該 集 落 外					
		15 分 未 満	15 分 ~ 30 分	30 分 ~ 1 時 間	1 時 間 ~ 1 時 間 半	1 時 間 半 以 上	
市 町 村 役 場	711	1	2	3	4	5	6
農 協	712	1	2	3	4	5	6
警 察 ・ 交 番	713	1	2	3	4	5	6
病 院 ・ 診 療 所	714	1	2	3	4	5	6
小 学 校	715	1	2	3	4	5	6
中 学 校	716	1	2	3	4	5	6
公 民 館	717	1	2	3	4	5	6
ス ー パ ー ・ 百 貨 店	718	1	2	3	4	5	6
高 速 道 路 の イン タ ー チ ェ ン ジ	719	1	2	3	4	5	6

2 地域の諸組織

この農業集落内に地域活性化等のための次の諸組織がありますか。ある場合は活動の内容で該当するものすべてを○で囲んでください。

	な い	あ る						
		農 業			各 企 画 イ ベ ン ト の 催 進	ホ ラ ン テ イ ア 動 員	自 保 然 動 植 物 の 護 理	そ の 他
		農 生 産 物 の 産 出	農 生 産 加 工 品 の 産 出	農 直 産 物 の 販 売				
青 年 層 中 心 の 組 織	()	721	1	1	1	1	1	1
女 性 中 心 の 組 織	()	722	1	1	1	1	1	1
高 齢 者 中 心 の 組 織	()	723	1	1	1	1	1	1
複 数 の 世 代 が 入 り 混 ざ っ た 組 織	()	724	1	1	1	1	1	1

3 交流事業

この農業集落が所在する市町村内で、都市住民等を対象とした次の交流事業が行われていますか。行われている場合は、当該農業集落の対応で該当する方を○で囲んでください。

	行 わ れ て い な い	行 わ れ て い る		
		集 落 と し て 事 業 に 取 り 組 ん で い る	集 落 と し て 事 業 に 取 り 組 ん で い な い	
農 林 漁 業 の 体 験 等 を 介 し た 交 流	()	731	1	2
産 地 直 送 を 介 し た 交 流	()	732	1	2
農 山 漁 村 留 学 受 入 れ	()	733	1	2
伝 統 芸 能 ・ 工 芸 を 介 し た 交 流	()	734	1	2
祭 り 等 の イ ベ ン ト を 介 し た 交 流	()	735	1	2